

広
報

はちまんたい

hachimantai

はっけよーい

のこった!

のこった!

◎表紙

平舘小で相撲フェスティバルを開催 (関連 22㊦)

◎主な内容

消防演習・消防訓練大会 (関連 2～3㊦)

タイ・タマサート大の学生が4年ぶりに市内で交流 (関連 4～5㊦)

宅地バンク制度の紹介 (関連 6㊦)

県知事選挙・県議会議員選挙の投票日は9月3日 (関連 7㊦)

8

Aug. 2023
No.338

市消防訓練大会の結果

◎ポンプ車操法の部

- 1位 第7分団第2部
- 2位 第4分団第1部
- 3位 第3分団第2部

◎小型ポンプ操法の部

- 1位 第7分団第2部
- 2位 第10分団第1部
- 3位 第11分団第2部

◎規律訓練の部

- 1位 第4小隊
- 2位 第11小隊
- 3位 第10小隊

◎優秀選手賞

▷ポンプ車操法の部

- | | | |
|-----|----------|-------|
| 指揮者 | 第2分団第2部 | 遠藤 慶晴 |
| 1番員 | 第7分団第2部 | 高橋 政行 |
| 2番員 | 第10分団第1部 | 小原 勇哉 |
| 3番員 | 第6分団第2部 | 麥田 和則 |
| 4番員 | 第4分団第1部 | 遠藤 壮恭 |

▷小型ポンプ操法の部

- | | | |
|-----|----------|-------|
| 指揮者 | 第11分団第1部 | 畠山 健一 |
| 1番員 | 第11分団第2部 | 八幡 恭章 |
| 2番員 | 第11分団第2部 | 関 隼人 |
| 3番員 | 第11分団第1部 | 安保 千博 |



消防演習(6月25日)

令和2年4月から3年3カ月にわたり、市消防団団長を務めた工藤民一さんが7月16日、急逝されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

市消防訓練大会は6月11日、松尾総合運動公園で開かれ、消防団員が日ごろの訓練の成果を披露しました。

ポンプ車操法の部に15隊、小型ポンプ操法の部に10隊、規律訓練の部に11隊が出場。消火までの動きの正確さやスピード、隊列行動の優劣などを競い合いました。

本大会の競技結果や各番員の優れた選手を表彰する優秀選手賞の受賞者を紹介します。

市消防訓練大会を開催 日ごろの訓練の成果を披露



8_ 統率のとれた団体行動をみせた第4小隊 9、10_ 第7分団第2部の小型ポンプ操法、ポンプ車操法



消防団員らの心意気を示す

令和5年度市消防演習を挙行



1_ 機械器具点検を受ける団員 2_ 全分団による一斉放水 3_ 県防災ヘリコプターによる救助訓練 4_ 婦人消防協力隊による応急手当訓練 5_ 演習を盛り上げたラッパ隊 6_ 少年消防クラブによる訓練 7_ 幼年消防クラブがダンスを披露

市消防演習は6月25日、松尾総合運動公園多目的運動場で行われました。

当日は、市消防団の団員420人と市婦人消防協力隊の隊員150人、車両58台が集結。開会式では長年消防防災に携わった団員などが表彰されました。

特別点検では、統監の佐々木孝弘市長らが団員の観閲と機械器具点検を実施。部隊訓練やラッパ吹奏訓練に続き、4年ぶりに婦人消防協力隊による応急手当訓練と幼・少年消防クラブの演技が披露されました。県防災ヘリコプター「ひめかみ」による救助訓練、団員によるポンプ操法訓練、放水訓練や分列行進なども行われ、消防団員らは多くの参観者に消防の心意気を示し、講評官を務めた盛岡地区広域消防組合の米澤正幸消防長から「極めて優秀」と評価を受けました。

消防表彰受賞者

(敬称略、内容を抜粋して掲載)

市長感謝状

退職消防団員(10年以上勤続)

- | | | |
|----------|------|-------|
| 第3分団 | 分団長 | 松浦 誠 |
| 第4分団 | 分団長 | 遠藤 政尚 |
| 第2分団第1部 | 副分団長 | 工藤 則雄 |
| 第4分団第3部 | 副分団長 | 伊藤 啓 |
| 第6分団第2部 | 副分団長 | 高橋 恵 |
| 第3分団第2部 | 副部長 | 井上 泰雄 |
| 第4分団第3部 | 副部長 | 中村 春悦 |
| 本部 | 部長 | 小林 慎 |
| 第5分団第1部 | 部長 | 松田 大志 |
| 第10分団第2部 | 部長 | 伊藤 真樹 |
| ラッパ隊 | 部長 | 中軽米正行 |
| 第6分団第2部 | 部長 | 澤口 東声 |
| 第1分団第1部 | 部長 | 地切 政志 |
| 第4分団第3部 | 部長 | 中村 幸司 |
| 第5分団第1部 | 部長 | 田村 力 |
| 第5分団第1部 | 部長 | 吉田 正人 |
| 第6分団第2部 | 部長 | 高橋 祐一 |
| 第8分団第1部 | 部長 | 畑 裕 |
| 第9分団第1部 | 部長 | 齊藤 隆幸 |
| 第10分団第1部 | 部長 | 畠山 拓 |
| 第11分団第1部 | 部長 | 阿部 正昭 |
| 第11分団第2部 | 部長 | 齊藤 英哲 |

市長表彰

永年勤続功労章(勤続30年以上)

- | | | |
|---------|-----|-------|
| 第7分団 | 分団長 | 中軽米 保 |
| 第8分団第1部 | 班長 | 高橋 広満 |

岩手県消防協会 岩手地区支部長表彰

- | | | |
|----------|------|-------|
| 第9分団 | 分団長 | 遠藤 徳雄 |
| 第9分団第1部 | 副分団長 | 畠山 達哉 |
| 第9分団第1部 | 副分団長 | 畠山 和美 |
| 第11分団第2部 | 副分団長 | 山本 善幸 |
| 第4分団第1部 | 班長 | 遠藤 輝雄 |
| 第4分団第1部 | 班長 | 遠藤 壮恭 |
| 第6分団第1部 | 班長 | 高橋 孝徳 |
| 第6分団第2部 | 班長 | 高橋 和也 |
| 第7分団第2部 | 班長 | 高橋 稔耶 |
| 第7分団第2部 | 班長 | 伊藤 達也 |
| 第8分団第1部 | 班長 | 畑 敢 |
| 第8分団第1部 | 班長 | 畑 肇 |
| 第8分団第1部 | 班長 | 柳澤 大輔 |
| 第8分団第1部 | 班長 | 安保 真也 |
| 第10分団第2部 | 班長 | 池本 道晃 |
| 第9分団第1部 | 班長 | 阿部 正陽 |
| 第11分団第1部 | 班長 | 工藤 哲 |
| ラッパ隊 | 班長 | 田村富士子 |
| ラッパ隊 | 班長 | 遠藤ルミ子 |



伊藤 心那 さん (寄木小6年)

一緒に水墨画をやって、プロイさんと仲良くなれたし、上手でした。緊張したから、話すのが難しかったけど、とても楽しかったです。いつかタイに行ってみたいです。



これまで12人の学生を受け入れ
藤原 金四郎 さん 夫妻

15年ほど前からホストファミリーとして学生を受け入れています。日本を知って楽しんでもらおうと、これまでに平泉や手づくり村などに一緒に出掛けたりしました。学生さんには慕っていたが、今でも連絡を取っています。今年も楽しく良い思い出になりました。



市ホストファミリーの会
会長 鈴木 信一 さん

4年ぶりの受け入れとなり心配もありましたが、無事に日程を終えることができ、皆さんに感謝申し上げます。この体験を糧に、学生たちはそれぞれの目標に向かって頑張してほしいと思っています。



4・5_ タイ舞踊の披露や日本民謡の披露など相互理解を深める(日・タイ文化交流会) 6_ 茶道など日本文化を体験 7・9_ 水墨画の体験や、タイ語のあいさつの紹介などを通じて子どもたちと交流(寄木小訪問交流) 8_ 週末はホストファミリーと思い思いの時間を過ごします。



1_ 4年ぶりに来市したタマサート大の学生とホストファミリーの会の会員や関係者(対面式) 2_ りんどうの育苗生産施設を視察 3_ 体に響く勇壮な和太鼓を体験(柏台小訪問交流)

学生を引率した同大のピヤワン助教は「このプログラムは、学生の貴重な経験と学びの機会となっています。交流は一生の思い出となり、経験は将来にわたって彼女たちの成長に寄与するでしょう。市のますますの発展を願っています」と滞在中のサポートに感謝を述べました。

18日には市と市国際交流協会による「日・タイ文化交流会」が行われ、日本の民謡やタイ料理の紹介のほか、タイ舞踊と一緒に踊るなど、打ち解けた様子で身振り手振りを交えながら交流する様子が見られました。

タマサート大学の学生が、7月13日から21日まで当市を訪れました。学生が国際理解や交流を目的として訪れたのは、令和元年7月以来4年ぶりとなります。訪れた学生5人と引率の先生の計6人は、ホームステイ先となるホストファミリーの会の家に宿泊しながら、市内見学や、日本や地域文化の体験、小学校の訪問など日本の文化や生活を体験し理解を深めました。



タマサート大生がやってきた

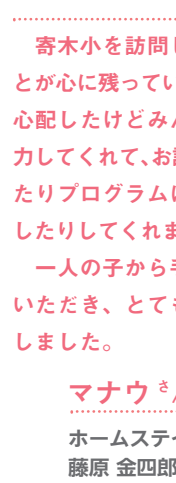
4年ぶりに

文化体験と国際交流の9日間



ホストファミリーのお母さんに翻訳アプリのことを伝えたら、次の日にはダウンロードしてコミュニケーションを図ろうとてくれて嬉しかったし、新しいことにすぐに挑戦する姿勢に驚きました。

ベウ さん(2年)
ホームステイ先
田村 正彦さん宅



寄木小を訪問したことが心に残っています。心配したけどみんな協力してくれて、お話をしたりプログラムに参加したりしてくれました。一人の子から手紙をいただき、とても感動しました。

マナウ さん(3年)
ホームステイ先
藤原 金四郎さん宅



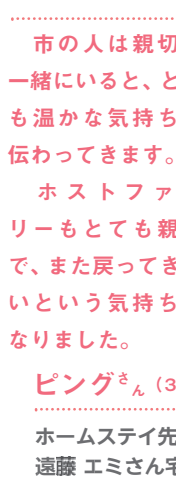
ホームステイでは、わからないこともゆっくり、とても親切に説明してもらいました。自分やタイの家族のことなどを話したりしました。藤原の郷や平泉に連れて行ってほしい、とても綺麗でした。

プロイ さん(4年)
ホームステイ先
伊藤 正雄さん宅



日本に長く滞在できるプログラムに興味を持ち、写真を撮るのが好きで、景色が綺麗なので行くことを決めました。岩手山を見てとても感動しました。このような景色はタイには無いです。

ポイ さん(2年)
ホームステイ先
柳澤 勝子さん宅

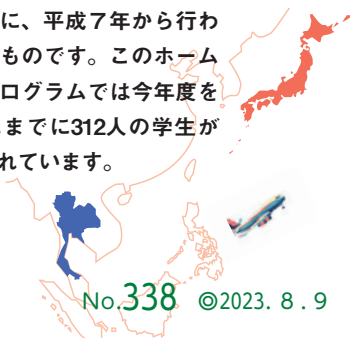


市の人は親切で一緒にいると、とても温かな気持ちが伝わってきます。ホストファミリーもとても親切で、また戻ってきたいという気持ちになりました。

ピング さん(3年)
ホームステイ先
遠藤 エミさん宅



市とタマサート大学との交流は旧西根町で岩手山焼走り国際交流村の整備が行われたのをきっかけに、平成7年から行われているものです。このホームステイプログラムでは今年度を含めこれまでに312人の学生が本市を訪れています。



平館高生に聞いた
私たちの地域 いろんな地域にしたい？
子ども笑顔あふれる 活気あふれる地域に 畠山 瞳さん(普通科) 明日の理想 明るい未来を 語る地域に 佐々木 菜彩さん(普通科) 事故のない 安心できる 明るい地域に 北口 遼さん(普通科) 明るく笑顔で 協力し合える地域に 大坪 怜央さん(普通科) みんなが 快適で暮らしやすい地域に 遠藤 咲希さん(家政科) 伊藤 俊さん(普通科) お年寄り若者 お互いによりそう地域に

想い 県政に届け

岩手県知事・県議会議員選挙 投票日は 9月3日 [日] 午前7時から 午後6時まで

投票できる人

9月30日の任期満了に伴う岩手県知事選挙および岩手県議会議員選挙の投・開票が9月3日(日)に行われます。投票日当日に投票所に行くことができない人は、期日前投票または不在者投票を利用してください。

■問い合わせ先 選挙管理委員会事務局(☎・内線1220)

投票所入場券

投票所入場券を各世帯に郵送します。入場券は本人だけが使用できますので、家族の入場券と間違わないように注意してください。

不在者投票

仕事・通学などにより市外に滞在する人は、滞在先の選挙管理委員会に投票できます。事前に、本市選挙管理委員会に投票

期日前投票

9月3日に仕事や外出などで投票できない人は、下表の日時および場所で、期日前投票をすることが出来ます。また、9月2日午後1時から7時まで、大更の「いわて生協ヘルフ八幡平店」に臨時の期日前投票所を設置します。入場券裏面の宣誓書に記入し来場してください。

移動期日前投票

バスで各地を巡回する移動期日前投票を実施します。気軽に利用してください。

期日前	投票所 (8:30~20:00)
※県議選の期日前投票は8/26(土)から	
8/18(金)~9/2(土)	八幡平市役所
8/26(土)~9/2(土)	西根総合支所 安代総合支所
8/31(木)~9/2(土)	大更コミュニティセンター 田頭コミュニティセンター 平館コミュニティセンター 寺田コミュニティセンター 旧柏台出張所 田山スポーツ交流館
臨時	期日前投票所 (13:00~19:00)
9/2(土)	ベルフ八幡平

移動	期日前投票所
8/31(木)	10:00~11:00 平又長者前公民館前 11:30~12:30 目名市地区コミュニティセンター前 13:30~14:30 小屋畑公民館前 15:00~16:00 細野地区農村婦人の家前 16:30~17:30 安比高原集会所前 18:00~19:00 中沢自治公民館前
9/1(金)	9:00~10:00 山後公民館前 10:30~11:30 旧渋川小学校前 12:50~13:30 平館高等学校 校舎前 14:00~15:00 若谷地自治公民館前 15:30~16:30 寺田新田 滝川清光宅前 17:30~18:30 刈屋集落センター前



利用していない 宅地の処分・活用を考えてみませんか

宅地バンク制度がスタート

宅地バンクとは

住宅の建築が可能な市内の宅地を売りたい所有者と、住宅を建築するために宅地を探している人とをマッチングする制度です。

宅地を買いたい人

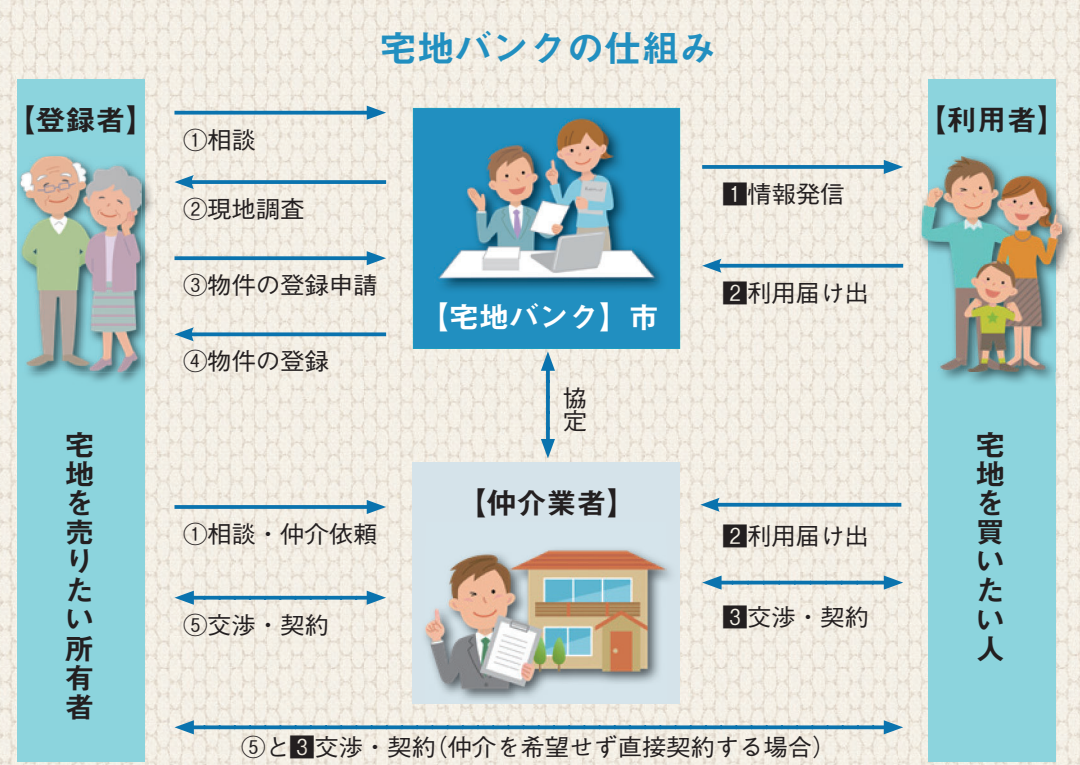
宅地バンク利用届出書をまちづくり推進課または協定仲介者に提出した後、物件の内覧や相談を行います。

契約の交渉

契約交渉は協定仲介者が行うか、利用者と所有者が直接行うかのどちらかとなります。

登録できる宅地

- 登記地目が「宅地」の市内の土地(住宅建築可能な土地に限る)
- 建物が建っていない土地
- 面積が200平方メートル以上の土地
- 売買契約に支障となる権利問題がないこと
- 相続登記が完了していること



物件取得・処分を選択肢に

未活用の空き家や宅地を空き家バンク、宅地バンクに登録したい人や、登録されている物件が欲しい、借りたい人は、まちづくり推進課または協定仲介者まで相談してください。

■問い合わせ先 まちづくり推進課(☎・内線1455)

協定仲介者一覧 QRコード
市宅地バンク QRコード
市空き家バンク QRコード

アットホーム(株) QRコード
株式会社LIFULL QRコード

全国版でも情報を掲載
市は7月から、空き家バンク、宅地バンク登録物件の情報を「全国版空き家・空き地バンク」に掲載しています。これは国土交通省が、各自体が把握・提供している空き家情報を横断的に検索できるように構築した仕組みで、現在は(株)アットホーム(株)の2事業者が運用しています。

子育て世帯に対する
支援特別給付金を支給

市は物価高騰に直面する子育て世帯の支援のため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しています。

対象者

【ひとり親世帯分】
食費などの物価高騰の影響を受けて家計が急変し、児童扶養手当を受給している人と同じ水準の収入となっており、5年度中にまだ給付金を支給されていない人

【ひとり親世帯以外分】

対象児童を養育している人で、家計の急変により住民税非課税相当の収入となっており、5年度中にまだ給付金を支給されていない人

対象児童

平成17年4月2日(障がい児は15年4月2日)以降令和6年2月29日までに出生した児童

支給額

児童1人当たり5万円

申請方法

市ウエブサイトで確認するか電話で問い合わせてください。



申請期限 6年2月29日(木) 必着

問い合わせ先 地域福祉課 児童福祉係(☎・内線1106・1104)

住民税非課税世帯など
価格高騰給付金を支給

市は長引くコロナ禍に加え、物価高騰の影響が特に大きい次の世帯の暮らしを支援するため給付金を支給します。

対象世帯

対象(1) 住民税非課税世帯 次の①、②のいずれも満たす世帯

① 5年6月1日時点で市の住民基本台帳に記録されている世帯

② 世帯の全員が5年度住民税均等割非課税である世帯 次の世帯は支給の対象とはなりません。

▼世帯の中に住民税課税となる所得があるのに未申告である人がいる世帯

対象(2) 家計急変世帯

次の①、②のいずれも満たす世帯 ① 5年6月1日時点で市の住民基本台帳に記録されてい

る世帯

② 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて5年1月以降の収入が減少し、世帯全員が住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯

受給権者

世帯主

給付額

1世帯につき3万円 ※給付金は、原則として世帯主の本人名義の金融機関口座へ振り込みます。

申請方法

対象(1) 給付金の支給対象に該当すると思われる世帯には確認書を郵送しています。確認書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で返送してください。

対象(2)

申請書は地域福祉課または西根・安代各総合支所、田山支所から交付を受け、必要事項を記入の上、世帯全員の同一月の収入を確認できる書類や振込口座の写しなどの必要書類を添付し、持参または郵送で提出してください。

提出期限 5年10月31日(火)

詳しくは市ウエブサイトで確認してください。



問い合わせ先 地域福祉課 福祉総務係(☎・内線1113、

1114、1115)

i-サポート入会登録無料
キャンペーン開催中

(公財)いきいき岩手支援財団が県や市、主要団体と連携して運営するi-サポートの、通常1万円の入会・更新登録料が年齢・性別を問わず一定期間無料になります。

i-サポートとは

会員登録制により1対1の出会いの機会を提供し、理想のパートナー探しをサポートしている団体です。

無料期間

8月1日(火)から10月31日(火)まで

会員有効期間

2年間

問い合わせ先

「いきいき岩手」結婚サポートセンター(☎019・601・9955)、地域福祉課福祉総務係(☎・内線1114)

Uターンに関する
アンケートを実施

盛岡広域振興局では、Uターンのニーズ把握を目的に、県外在住の子どもを持つ市内の親・祖父母世代を対象とした一次

国民健康被保険者証を
7月下旬に送付しました

新しい被保険者証を7月下旬に送付しています。有効期限を確認の上、8月1日から新しい被保険者証を使用してください。

高齢受給者証と一体化

70歳になると誕生日の翌月1日から、所得に応じて自己負担割合や自己負担限度額が変わります。市の国民健康保険の加入者には、誕生日月に被保険者証と一体となった「国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証」を交付しています。

問い合わせ先 市民課 国民年金係(☎・内線1077)

まちづくりにあなたの
提言聴かせてください

市民の皆さんの率直な意見やアイデアを郵送などで投書する「わたしの提言」を募集しています。寄せられた提言は、



アンケート、市出身で現在県外に住んでいる人を対象とした二次アンケートを行います。 ■回答方法 全戸配布されるアンケート用紙に記入して郵送またはウエブアンケートの回答フォームに入力して送信 ※詳しくは盛岡広域振興局のウエブサイトを確認してください。

問い合わせ先 盛岡広域振興局経営企画部企画推進課(☎019・629・6510)、まちづくり推進課 定住促進係(☎・内線1454)

新型コロナウイルス感染症についての相談先
■発熱など症状がある場合は
かかりつけ医またはいわて健康フォローアップセンターに電話相談を
▶いわて健康フォローアップセンター(☎0570-089-005=24時間対応)または可能な限り平日・日中に外来対応医療機関へ相談・受診
▶外来対応医療機関は右のQRコードを参照

市長が直接目を通し、希望に応じて回答するとともに、その内容を市役所とウエブサイトに掲示しています。

提言方法 提言用紙と専用の郵送用封筒により郵送してください。本庁舎には、投函できる提言箱も設置しています。

提言用紙は、市ウエブサイトからダウンロードすることが出来ます。

提言用紙と郵送用封筒の設置場所

- ▼西根・安代の各総合支所
 - ▼田山支所
 - ▼大更・田頭・平舘・寺田・松尾・細野・畑・荒屋・五日市・浅沢・館市の各コミセン
 - ▼八幡平市立病院
 - ▼安代・田山の各診療所
- 問い合わせ先 企画財政課 広報広聴係(☎・内線1202)

生活習慣病予防教室を
生活の見直しの機会に

市は市民を対象に生活習慣病の予防などについて学ぶ生活習慣病予防教室を開きます。高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満は「サイレントキラー」とも呼ばれ、自覚症状の現れづらい病気です。これを機会に生活習慣を見直してみませんか。 ■日時および内容 次のとおり ※1日のみの参加も可能

8月24日(木)

健康チェック 13時から 実技 13時半から15時まで

▼内容 生活習慣病予防と運動について ※参加者は動きやすい服装、履物で、飲み物(お茶や水)を持参してください。

9月27日(水)

健康チェック 13時から 講話 13時半から15時まで

▼演題 生活習慣病を予防するための食事について

10月16日(月)

健康チェック 13時から 講話 13時半から15時まで

▼演題 生活習慣病とがんの予防について

地震に備え住まいの
住宅耐震助成を実施

市は住宅の地震に対する安全性の確保・向上を図り、震災に強いまちづくりを進めるため、各種助成をしています。

耐震診断士を派遣

対象住宅 次の(1)~(3)の要件を全て満たす住宅

(1)昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅 ※増築した場合、増築の時期・方法などにより対象外となる場合が



13時からの健康チェックでは血圧測定や体組成測定(体脂肪率、筋肉量、基礎代謝量など)を受けることができます。

持ち物 本年度の特定健診を受けた人は、健診結果表を持参してください。

場所 市役所多目的ホール棟

申込期限 各開催日の1週間前

問い合わせ先 健康福祉課 健康推進係(☎・1190)



耐震改修工事費の一部補助

対象住宅 前記(1)、(2)の要件を満たす住宅

対象者 法人を除く、対象住宅の所有者で、市税を滞納していない人

対象工事 耐震診断の結果、判定値が1.0未満(倒壊する可能性あり)と診断された対象住宅の耐震改修工事

助成額 耐震改修工事費の5分の4以内 (上限100万円 ※多雪区域は上限120万円)

募集戸数 1戸 詳しくは市ウエブサイトを確認してください。

問い合わせ先 建設課 建築係(☎・内線1307)



詳細はこちら

市内の移動には便利な
コミバスを利用しよう

市は、路線バスが運行していない地域の皆さんの移動手段としてコミュニティバスを運行しています。区間・距離に関係なく1人1乗車1000円(浄法寺路線において市域を超える場合は2000円)で、どなたでも利用できます。

■問い合わせ先 まちづくり推進課地域振興係(☎・内線1452)

コミバス利用料を
減免しています

市は次のいずれかに該当する人のコミュニティバス利用料を半額に減免しています。
(1)身体障害者手帳の交付を受けている
(2)療育手帳の交付を受けている
(3)精神保健福祉手帳の交付を受けている
(4)児童福祉法に規定する諸

施設により養護などを受けている
(5)常時介護または養護などを要する(1)から(4)までに掲げる人の介護または養護を行う

■問い合わせ先 まちづくり推進課地域振興係(☎・内線1452)



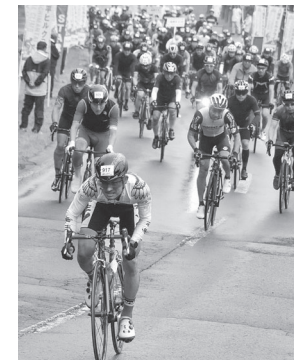
八幡平ヒルクライム
大会当日の交通規制

8月27日(日)、岩手県側八幡平アスピーテラインを主会場に「八幡平ヒルクライム2023」が開催されます。

開催に伴い、本県側八幡平アスピーテラインは、交通規制により通行できません。開催中は、八幡平樹海ラインを迂回路として利用してください。

■規制日時 8月27日(日)午前7時から11時半まで
■規制区間 松尾八幡平ビ

ジターセンター前から八幡平山頂手前岩手県側路側帯まで
■問い合わせ先 文化スポーツ課スポーツ推進係(☎・内線1145)



消費者トラブルが増加
契約内容をしっかり確認

火災・地震保険を使った消費者トラブルが市内で増えています。

業者と契約後に月額料金が発生する事が判明したり、保険金の半額を手数料として請求されたりといったケースが発生しています。まずは自分で損害保険会社・代理店へ連絡する、契約内容をしっかりと確認するなど対策を取り、電話で勧誘されてもすぐに契約を結ばないようにしてください。

■問い合わせ先 市民課・消

費生活相談窓口(☎・内線1066)

寄付をいただきました

本市に寄せられた厚意を紹介いたします。

【現金の寄付】

▼株式会社北日本銀行様：6月27日、柏台小学校の教育振興への貢献を目的に4万円が寄せられました。

【企業版ふるさと納税】

▼株式会社サイコム様：5月2日、市の特性を活かした、生きがいを感じる働く場の創造事業に役立ててほしいと500万円が寄せられました。



【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

介護のココロ

地域包括支援センター ☎・内線1088

認知症の人や家族を支える
認知症サポーターボランティアを募集中

市では、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、昨年度から「認知症サポーターボランティア」の登録をはじめました。

◎どんな人が登録しているの？

市内に在住する認知症サポーター(認知症サポーター養成講座を受講したことがある人)で、認知症についてもっと学びたい人、認知症サポーターとして活動したい人、自分の身近にいる認知症の人の悩みを共有したい人など、さまざまの人がメンバーとして登録しています。

◎活動内容は？

市内各地で行われている認知症カフェ(通称「ゆうゆうカフェ」)へスタッフとしての参加や、市の認知症普及啓発活動の手伝いなどを行います。月に1回定例会を開催し、自分たちで「今、何が必要か」「何ができるか」を話し合い、考えながら活動しています。活動は、個人単位や仲間単位などさまざまで、自分のできる範囲で

無理なく活動しています。認知症サポーターで、活動に興味のある人は、ぜひ問い合わせてください。



ゆうゆうカフェの準備をしながら認知症の情報を共有するボランティア

認知症サポーター養成講座

認知症についての基礎知識や認知症の人への対応方法などを学ぶ講座です。受講することにより「認知症サポーター」に認定されます。

職場や老人クラブなど、各種団体からの受講申し込みを随時受け付けていますので、気軽に相談してください。

福祉 NETWORK

子育てNEWS

地域福祉課児童福祉係 ☎・内線1102

子育て支援ヘルパーって？

◆子育て支援ヘルパーとは

妊産婦の日常生活の負担や精神的不安を和らげるため、産前産後の時期に自宅へ訪問し支援するものです。



◆支援内容

家事援助(日常的な炊事、洗濯、掃除、買い物)や育児補助、病院への付き添いなどを行います。子育てを支援するための事業ですので、親が子のそばにすることが前提になります。

◆料金 規定の時間に達するまでは、無料です。

◆利用の流れ

- (1)申込書を地域福祉課または西根・安代各総合支所に提出
- (2)審査・決定後、申請者に利用券を送付
- (3)利用券が届いたら受託事業者で電話で利用申し込み(利用日の1週間前まで)

◆受託事業者

(株)J A ライフサポート(ホームヘルプステーション西根 ☎70-2181)

◆利用対象者、利用期間・時間

利用対象者	利用期間	利用限度
母子健康手帳交付後の妊婦がいる家庭	母子健康手帳交付後から出産まで	24時間
1歳未満の乳児がいる家庭	子が1歳になる前日まで	24時間
3歳未満の2人以上の多胎の子がいる家庭または3歳未満の子がいるひとり親の家庭	出産後3年まで	子が1歳になる前日まで、1歳から2歳になる前日まで、2歳から3歳になる前日までの各1年当たり24時間

※午前9時から午後5時まで(日曜、祝日、年末年始を除く)の間で、1時間単位で利用可能です。

「はちまんたい」 広告募集中!!

求人・イベント等の情報発信にご活用ください。

令和5年度「広報はちまんたい」 広告代理店

株式会社 総合広告社

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1-16 岩手教育会館2F
TEL.019-626-3370(代) FAX.019-626-3373
info@adsougou.co.jp 担当/伊藤

「盛岡さんさ踊り2023」DVD・BD販売 申込受付中

期間限定特別価格

DVD 4日セット..... 7,700円(税込)
1日分..... 2,200円(税込)

BD 4日セット..... 11,000円(税込)
1日分..... 3,300円(税込)

岩手ケーブルテレビジョン株式会社
〒020-0013 盛岡市愛宕町11-22 TEL.019-654-7711

暮らしの情報カレンダー

8月21日～9月24日

毎週金曜日午後1時から、エフエム石手で八幡平・岩手・盛岡の市町情報発信番組「Hi-King」を放送しています。

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
8/21 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■定例行政相談 9:30～12:00(大更コミセン、市役所本庁舎、安代総合支所) ■子宮頸がん検診【受付】 9:30～10:30、13:30～14:30(松尾コミセン)	22 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■離乳食教室【受付】 9:30～9:40(市役所多目的ホール棟) ■献血 9:30～12:00(安代総合支所) ■子宮頸がん検診【受付】 9:30～10:30(寺田コミセン) ▶13:30～14:30(田頭コミセン)	23 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■夏季フィットネスプログラム(ヨガ) 10:00～11:30(市総合運動公園体育館) ■Jアラート全国一斉情報伝達試験 11:00～	24 小児救急病院(中央) ■らくらく筋トレ教室 10:00～11:00(旧安代保健センター)	25 小児救急病院(日赤) ■三行詩巡回展(荒屋コミセン) ※9月5日まで ■真夏の夜の朗読会 18:30～20:00(西根地区市民センター)
28 小児救急病院(中央) ■博物館休館日	29 小児救急病院(日赤) ■図書館休館日 ■子宮頸がん検診【受付】 9:30～10:30、13:30～14:30(安代地区体育館) ■らくらく筋トレ教室 10:00～11:00(市総合運動公園体育館)	30 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■夏季フィットネスプログラム(姿勢改善エクササイズ) 10:00～11:00(市総合運動公園体育館) ■子宮頸がん検診【受付】 13:30～14:30(田山コミセン)	31 小児救急病院(中央) ■図書館休館日(図書整理日) ■夏季フィットネスプログラム(ストレッチ & コアトレ) 10:00～11:00(旧安代保健センター)	9/1 小児救急病院(中央)
4 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■乳がん検診【受付】 ▶9:30～10:30(平館コミセン) ▶13:30～14:30(市役所多目的ホール棟)	5 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■乳児健診【受付】 13:00～13:15(市役所多目的ホール棟)	6 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■移動図書 12:50～14:50(松尾地区内) ■3歳児健診【受付】 13:00～13:30(市役所多目的ホール棟)	7 小児救急病院(中央) ■移動図書 13:00～14:40(松尾地区内) ■夏季フィットネスプログラム(ノルディックウォーキング) 10:00～11:00(市総合運動公園駐車場)	8 小児救急病院(日赤) ■三行詩巡回展(畑コミセン) ※19日まで ■乳がん検診【受付】 ▶9:30～10:30(寺田コミセン) ▶13:30～14:30(田頭コミセン)
11 小児救急病院(日赤) ■博物館休館	12 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■1歳児健診【受付】 13:00～13:15(市役所多目的ホール棟) ■移動図書 13:00～15:00(荒沢方面)	13 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■移動図書 12:00～14:30(田山方面) ■1歳6カ月児健診【受付】 13:00～13:30(市役所多目的ホール棟) ■2歳6カ月児歯科健診【受付】 14:00～14:15(市役所多目的ホール棟)	14 小児救急病院(中央) ■広報はちまんたい発行日 ■夏季フィットネスプログラム(ストレッチ & コアトレ) 10:00～11:00(市総合運動公園体育館)	15 小児救急病院(国立)
■市議会9月定例会・議案上程、議案審議ほか(予定)	■市議会9月定例会・一般質問(予定)	■市議会9月定例会・一般質問(予定)	■市議会9月定例会・一般質問(予定)	■市議会9月定例会・議案審議、決算特別委員会(予定)
18 ■敬老の日 ■市役所閉庁日 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)本田医院 ▶当番薬局(市内)すみれ薬局・(鹿角)黒沢薬局	19 小児救急病院(日赤) ■図書館休館日 ■乳がん検診【受付】 9:30～10:30、13:30～14:30(大更コミセン) ■市議会9月定例会・決算特別委員会(予定)	20 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00(市民課) ■盛岡広域ゲートボール大会 8:00～(アリーナまつお) ■定例行政相談 9:30～12:00(田山コミセン) ■夏季フィットネスプログラム(姿勢改善エクササイズ) 10:00～11:00(市総合運動公園体育館) ■市議会9月定例会・決算特別委員会(予定)	21 小児救急病院(中央) ■夏季フィットネスプログラム(ストレッチ & コアトレ) 10:00～11:00(旧安代保健センター) ■本のクリニック 10:00～15:00(図書館) ■市議会9月定例会・決算特別委員会(予定)	22 小児救急病院(国立) ■三行詩巡回展(細野コミセン) ※10月3日まで ■乳がん検診【受付】 13:30～14:30(田山コミセン) ■天体観望会 20:10～21:30(焼走り国際交流村) ※悪天候時は中止 ▶当番医(市内)平館クリニック・(鹿角)小坂町診療所 ▶当番薬局(市内)白樺薬局・(鹿角)黒沢薬局

土 Saturday	日 Sunday
26 小児救急病院(国立) ■古文書講座 10:00～12:00(博物館) ■風鈴デコパージュ 10:00～12:00(博物館) ■天体観望会 20:10～21:30(焼走り国際交流村) ※悪天候時は中止	27 小児救急病院(中央) ■八幡平ヒルクライム2023 7:00～12:00(岩手県側八幡平アスピーテライン) ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かつの厚生病院 ▶当番薬局(市内)大更調剤薬局・(鹿角)ヘルシークラブ厚生病院前薬局
2 小児救急病院(日赤) ■市民バドミントン大会 8:30～(松尾コミセン)	3 小児救急病院(中央) ■県知事・県議会議員選挙投票日 7:00～18:00(市内各投票所) ※期日前投票は7時を参照 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)大里医院 ▶当番薬局(市内)リリイ薬局西根店・(鹿角)日本調剤鹿角薬局
9 小児救急病院(国立) ■スクラッチアート 10:00～12:00(博物館) ■おはなしのじかん 11:00～11:30、14:30～15:00(図書館) ■天体観望会 20:10～21:30(焼走り国際交流村) ※悪天候時は中止	10 小児救急病院(中央) ■マイナンバー本庁窓口休日臨時開庁 9:00～12:00(市民課) ■あっぱりレマソン2023 10:00～(安比高原特設コース) ▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)かつの厚生病院 ▶当番薬局(市内)柏台薬局・(鹿角)花輪調剤薬局
16 小児救急病院(中央) ■古文書講座 10:00～12:00(博物館) ■天体観望会 20:10～21:30(焼走り国際交流村) ※悪天候時は中止	17 小児救急病院(日赤) ■献血 9:30～12:00、13:30～16:00(いわて生協ベルフ八幡平) ■縄文土器野焼き 10:00～12:00(博物館) ※見学自由 ▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)大湯リハビリ病院 ▶当番薬局(市内)柏台薬局・(鹿角)ファーマックスかつの薬局
23 ■秋分の日 ■乳がん検診【受付】 9:30～10:30、13:30～14:30(松尾コミセン) ■天体観望会 20:10～21:30(焼走り国際交流村) ※悪天候時は中止 ▶当番医(市内)平館クリニック・(鹿角)小坂町診療所 ▶当番薬局(市内)白樺薬局・(鹿角)黒沢薬局	24 小児救急病院(国立) ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かつの厚生病院 ▶当番薬局(市内)大更調剤薬局・(鹿角)ヘルシークラブ厚生病院前薬局

休日救急当番医 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
八幡平市立病院(☎76-3111)	かつの厚生病院(☎23-2111)
東八幡平病院(☎78-2511)	大里医院(☎22-1251)
平館クリニック(☎74-3120)	大湯リハビリ病院(☎37-3511)
	本田医院(☎35-3002)
	小坂町診療所(☎29-5500)

▶日曜・祝日の日中(9:00～17:00) 休日救急当番医へ
 日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。
 小児の受診を希望する場合は、事前に電話で確認してください。

▶夜間の症状が軽い場合(19:00～23:00) 盛岡市夜間急患診療所【内科】へ
 盛岡市神明町3-29、盛岡市保健所(☎019-654-1080)

小児救急入院受入当番病院 (当番日はカレンダー内の日付右側に記載しています)

病院名	電話番号
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151
国立病院機構盛岡医療センター(国立)	019-647-2195
盛岡赤十字病院(日赤)	019-637-3111

▶夜間の症状が重い場合(17:00～翌朝9:00、土曜日は13:00(祝日の土曜日は9:00)から受け入れ) 小児救急入院受入当番病院へ
 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日救急当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。
 時間外受診が小児救急入院受入当番病院に集中すると、重症な子どもの治療に支障を来す恐れがあります。症状が軽い場合は、盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。
 ※ 新型コロナウイルス感染症への対応による変更
 岩手医科大学付属病院(医大)が小児救急受入病院当番制から一時脱退しています。今後の動向により変更の可能性がありますので、最新情報は盛岡市医師会のウェブサイトを確認してください。

休日当番薬局 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
大更調剤薬局(☎70-1320)	ヘルシークラブ厚生病院前薬局(☎30-0080)
リリイ薬局西根店(☎78-8560)	黒沢薬局(☎35-3200) ※日曜・祝日開局
柏台薬局(☎71-1001)	日本調剤鹿角薬局(☎30-1193)
すみれ薬局(☎78-8075)	花輪調剤薬局(☎30-0066)
白樺薬局(☎74-3363)	ファーマックスかつの薬局(☎30-0033)

常勤医の専門外来日、岩手医大・県立中央病院などの出張診療日

病院名	診療科目	診療日時
八幡平市立病院(☎76-3111)	糖尿病内科	毎週水曜日 午前中
	耳鼻科	毎週水曜日 午前中
	循環器内科	毎週水曜日 10:00～
	心臓・血管外科	第2水曜日 午前中
	血液内科	第3水曜日(奇数月) 14:00～
	脳神経外科	第1木曜日 14:00～
	神経内科	第3木曜日 10:00～
安代診療所(☎72-3115)	整形外科	第1・3・5火曜日 9:00～
	内科	第2木曜日 午前中

※八幡平市立病院の専門外来など(耳鼻科を除く)は、一般内科もしくは一般外科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。
 ※他医療機関に受診中の人は、紹介状が必要です。
 ※都合により変更・休診となる場合があります。事前に電話で確認してください。

各種相談 ※相談名欄に(要予約)と記載のある相談は、事前予約が必要

相談名	日時	場所	担当(予約先)
くらしとお金の安心相談会(要予約)	9月15日(金) 10:00～15:00	要相談	市民課(☎・内線1066)
年金相談(要予約)	9月15日(金) 10:00～15:30	市役所多目的ホール棟	盛岡年金事務所(☎019-623-6211)
人権相談(要予約)	要相談	要相談	市民課(☎・内線1064)

※定例行政相談はカレンダー内に記載しています。



八幡平ヒルクライム2023 8月27日(日) 岩手県側八幡平アスピーテライン



あっぱりレマソン2023 9月10日(日) 安比高原特設コース



西根ライオンズカップ争奪少年サッカー大会 9月16日(土)、17日(日) ASPA



市指定無形民俗文化財「曲田先祇」の奉納 9月17日(日) 正観音神社

INFORMATION

お知らせ

行事の内容など、詳しくは主催団体などにお問い合わせください。
【掲載依頼】掲載希望は発行月の前月10日までに依頼ください。
掲載は、主催団体などを所管する市の担当課を通じ、依頼のあった記事を優先します。
◆掲載の確約および採否の連絡はいたしかねます。
◆掲載文は市に一任していただきます。
◆営利目的の企業や団体からのお知らせは、広告枠をご利用ください。

1年で林業の知識や技術が習得できます

県では、林業への就職を志望する人を対象に「いわて林業アカデミー」の6年度研修生を募集します。
■応募資格 昭和59年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業者(見込み含む)や同等以上の学歴保持者
■選考日 ▶推薦(高校新卒者対象) 9月20日(水)▶一般(新卒、既卒者対象) 12月15日(金)

■募集期間 ▶推薦 8月1日(火)から9月8日(金)まで▶一般 10月2日(月)から11月28日(火)まで

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 県林業技術センター研修部(☎019-697-1536)

社会が求める国家資格危険物取扱者試験実施

(一財)消防試験研究センター県支部では、危険物取扱者試験を行います。

■試験日 10月7日(土)、14日(土)

■試験地 盛岡市

■申請期限 ▶電子申請 8月21日(月)午後5時▶書面申請 8月24日(木)

■詳細 右記QRコードを読み込み、PDFデータを
確認してください。

■問い合わせ先 同センター県支部(☎019-654-7006)

在宅高齢者の介護者へ家族介護者交流会開催

市地域包括支援センター西根プランチでは、家族介護者交流会を開きます。当日は参加料無料で、

特別養護老人ホームむらさき苑、グループホームわの家、西根デイサービスセンターを見学します。

■日時 9月13日(水)午後2時半から1時間程度

■集合場所 むらさき苑

■参加定員 10人程度

■申し込み・問い合わせ先 同プランチ・高橋(☎75-1255)

税務署窓口での相談は事前に予約が必要です

盛岡税務署での窓口相談は8月から、来署者の待ち時間削減のため、事前予約が必要となりました。

■国税に関する相談 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
利用するか、問い合わせ先の音声案内で「1」
を選択してください。

■予約・問い合わせ先 同税務署(☎019-622-6141 ※音声案内で「2」を選択)

みんなの「気になること」をこどもかいで話し合おう

総合型地域クラブ「わくわく八幡平」設立準備委員会では「こどもかいで」の参加者を募集しています。

子ども同士が日常生活で感じる小さな疑問を意見交換し、多様性の理解と聞く力を養います。

■日時 9月17日(日)午後1時半から3時半まで

■場所 荒屋コミセン

■申込期限 9月14日(木)

■参加費 無料

■問い合わせ先 同委員会事務局(☎090-8788-2993)

盛岡広域の人命を守る消防士の採用試験実施

盛岡地区広域消防組合では、消防職の採用試験を行います。

■第1次試験日 9月17日(日)

■申込期限 8月17日(木)

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 同組合事務局(☎019-626-7405)

就職に不安を抱える人へ適職診断も行っています

もりおか若者サポートステーションでは、15歳から49歳までの人を対象に無料就職相談会を開きます。

■日時 9月25日(月)▶午後1時半から▶2時半から ※いずれも1組

■場所 大更コミセン

■予約期限 9月21日(木)午後5時

■予約・問い合わせ先 同ステーション(☎019-625-8460)

介護職への就職・転職は参加無料の合同面談会へ

(福)県社会福祉協議会では、県央エリアにある小規模介護事業所の合同就職面談会を開きます。

■日時 9月15日(金)午後1時から3時まで(受け付けは午後0時半から)

■場所 ふれあいランド岩手

■対象者 介護の仕事に就職・転職を希望する人、5年度卒業予定の専門学校生・短大生・大学生

■内容 参加事業所によるPR、個別面談など

■問い合わせ先 同協議会県福祉人材センター(☎019-601-7062)

若年性認知症の家族介護経験談聴いてみませんか

傾聴パートナー「思縁つながり」では、岩清水信子さんを招き、講演会を開きます。参加費は無料です。

■日時 9月9日(土)午後1時半から3時まで(受け付けは1時から)

■場所 西根地区市民センター

■問い合わせ先 世話人伊藤實(☎090-6225-4641)

建設現場労働者のため退職金制度があります

建設業退職金共済(建退共)制度は、建設現場で働く人のために国が作った退職金制度です。事業主が労働者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙や退職金ポイントを積み立て、労働者が建設業界を辞めたときに建退共から退職金を受け取ることができます。

■特長 ▶経営事項審査で加点評価の対象▶掛け金の一部が国が助成▶掛け金は全額非課税となり電子申請の納付も可能▶退職金は事業主が変わっても通算して計算

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 建退共県支部(☎019-622-4536)

調理師のスキルアップ調理技術技能評価試験

(公社)調理技術技能センターでは、5年度(後期)調理技術技能評価試験(日本料理・西洋料理・麺料理)を行います。

■試験日 ▶実技 6年1月13日(土)から2月11日(日)までの別途指定する日▶学科 1月14日(日)

■申請期間 9月1日(金)から10月6日(金)まで ※消印有効

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 同センター(☎03-3667-1867)

地熱資源基礎調査のため小型飛行機を飛ばします

(独)エネルギー・金属鉱物資源機構では、小型飛行機により、市内西側の一部地域の地質調査を行います。

■期間 9月1日(金)から10月31日(火)まで(好天時の20日から30日程度)

■時間 午前6時半から午後6時半まで

■問い合わせ先 同機構(☎03-6758-8001)

県外に住む家族や友人へUターン・移住のススメ

県では、県外在住者を対象に、岩手で働く魅力をPRするキャンペーンを行っています。

県公式の就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録した人の中から抽選で「いわて牛五つ星」などの県産品をプレゼントします。

■対象期限 8月31日(木)

■問い合わせ先 県定住推進・雇用労働室(☎019-629-5588)

公的年金の大切さ・意義エピソードをエッセイに

日本年金機構では「わたしと年金」をテーマにエッセイを募集しています。

■応募期限 9月8日(金)

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 同機構わたしと年金担当(☎03-5344-1100)

刑務所作業製品展示即売施設見学・イベント多数

盛岡少年刑務所では「盛岡矯正展」を開きます。

■日時 9月24日(日)午前9時から午後3時まで

■問い合わせ先 盛岡少年刑務所職業訓練担当(☎019-662-9224)

エコ川柳コンテスト開催優秀作品にはプレゼント

県では、地球温暖化防止のため“CO₂削減”や“いわてらしさ”を盛り込んだエコ川柳を募集しています。

■応募期限 9月30日(土)

■詳細 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを
確認してください。

■問い合わせ先 県地球温暖化防止活動推進センター(☎019-606-1752)

季節の句を詠み楽しむ俳句講座を開催します

市芸術文化協会では、県俳人協会白濱洋一会長を講師に招き俳句講座を開きます。

■日時 9月28日(木)午後1時から3時まで

■場所 西根地区市民センター

■申込期限 9月20日(水)正午

■申し込み・問い合わせ先 同協会事務局 田村(☎76-4655)

お子さんに教えましょう電気製品の正しい使い方

8月は電気使用安全月間です。夏は肌の露出や汗により、感電事故が起こりやすくなります。この機会に電気製品の正しい取り扱い方を家族で確認しましょう。

右記QRコードを読み込み「電気安全のしおり」を参照してください。

■問い合わせ先 (一財)東北電気保安協会盛岡事業所(☎019-631-2551)

中山の園まつり4年ぶりに開催

中山の園まつりでは、出店やアトラクションなどを準備しています。

■日時 9月16日(土)午前10時から午後2時ごろまで ※小雨決行

■場所 中山の園おまつり広場

■問い合わせ先 中山の園・障害者支援施設こぶし(☎0195-35-2691)



平高公認キャラクター「平丸くん」

平高の魅力や話題を発信します【問い合わせ先】平館高 ☎ 74-2610 HP: <http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

行事にも校外学習にも熱心に

◆熱き戦いに大盛況の二日間 平高体育祭を開催

平高の2大行事の一つである体育祭が6月22、23の両日、本校で行われました。2日間で8種目が行われた体育祭は、どの種目でも学年の垣根を越えた熱い戦いが繰り広げられ、生徒たちは大いに盛り上がりました。また、昼にはPTA有志の「ひつつみレンジャー」によりひつつみの提供をいただきました。



好評プレーに沸いたソフトボール競技

学校行事委員の田村元気さん(3年)は「ソフトボールが印象に残っています。クラスメイトのファインプレーなどもあり、全員で試合を楽

しむことができました」と高校生活最後の体育祭を満喫した様子でした。

◆「生活産業基礎」の授業で職場見学実習

家政科学科1年生9人は6月16日に、職場見学実習で柏台の住宅工業ミサワホームと九戸村にある高倉工芸を見学しました。ミサワホームでは、パネル構造について学びました。高倉工芸では、^{ほうき}箒が手作業で丁寧に作られていることに感動し、また、ペット



パネル構造の説明を聞く生徒たち

用の癒し箒(なでるときに使う)などたくさん種類があることも知り、今回の見学はさまざまなことを発見する良い機会になりました。

★頑張っていること
目標は評定を上げること
と、体育祭や文化祭などの行事などが楽しいです。

★学校の楽しいところ
気の合う友だちと一緒に過ごせることや生徒会活動などでさまざまな経験ができること、

★平高に入学した理由

通学しやすいと思ったことと、普通科のカリキュラムは、就職コースと進学コースがあり、高校に入ってから自分の進路希望に合わせて選択できるので、その点が特に良いと思います。



吹奏楽部 部長 山下実桜さん (普通科3年:西根一中出身)



紫薫祭のステージ発表でサクソフスを演奏する山下さん(左)

★将来の夢は?
地元で貢献したいという思いから、県職員として働きたいと考えています。より専門的な勉強をするために、県内の4年制大学への進学を目指し勉強に励んでいます。

漢字検定・英語検定でより上級を取得することです。苦手分野を克服するのに手間取りましたが、諦めずに頑張りました。また、検定は何回も挑戦し、一歩ずつ成長することができたと思っています。

部活動は、先輩が卒業してから部員2人だけになり、思うように活動ができませんでしたが、新入部員が入ったので、最後のコンクールや紫薫祭に向けて精一杯練習しています。

※個人情報保護の観点から、ホームページには掲載しないこととしました。

健やかに

(行政区・性別・保護者)

お幸せに

安らかに

■人口の動き【6月30日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根	14,514 (-14)	6,325 (-2)
松尾	5,377 (-6)	2,545 (-1)
安代	3,789 (-8)	1,720 (-7)
合計	23,680 (-28)	10,590 (-10)
男性	11,424 (-6)	
女性	12,256 (-22)	
出生	6	死亡 40
転入	41	転出 35

■交通事故発生件数など ()は前年同月の数

項目	6月	1月からの累計
人身事故	2(1)	13(9)
物損事故	24(31)	227(219)
負傷者	2(2)	15(17)
死者	0(0)	0(1)
飲酒運転	0(0)	2(0)
火災	0(1)	2(9)
救急	99(100)	651(563)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

NPO法人 八幡平安心サービス パソコンが苦手な方のお手伝いいたします。

<http://www.anshin-svc.or.jp>

- ・パソコンの設定のお手伝い
パソコンを買ったけど、そもそも最初の設定が分からない。
- ・パソコン操作のお手伝い
どこか触れたらパソコンが壊れるのではないかと、インターネットでいろいろ調べたいけど、ウイルスに感染するのではないかと。
- ・ネットでの買い物のアドバイス
パソコン・スマホを使って自宅で生活に必要なものを買い物したいけど、不安があり購入をためらっている。
- ・パソコンソフトの使い方のアドバイス
住所録をパソコンで管理したい。案内状をパソコンで出したい。エクセルで金銭出納帳などを作りたいけど、使い方が分からない。

60歳以上の方
どなたでも無料

など、まずはお気軽にお電話・ご相談ください。

理事長 関口 誠吾/八幡平市在住(旧松尾村生まれ)
八幡平市大更25-113 起業家支援センター2F(大更駅前) 連絡先.070-4347-2446

花輪線で出掛けよう



第2回目は 兄畑駅



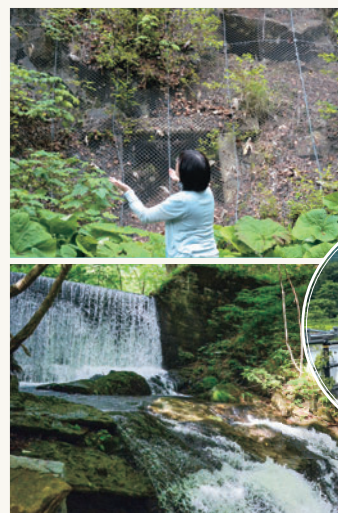
JR花輪線の魅力と駅周辺の見どころを紹介。列車に揺られて、のんびりと市内の名所を楽しんでみませんか。

兄畑駅で下車して氣比風穴へ

大更駅から1時間ほど、市内の景色を楽しみながら列車に揺られると到着する兄畑駅。秋田県との県境にある、三角屋根がかわいらしい駅です。

この兄畑駅から徒歩15分ほどの場所にあるのが「氣比風穴」。風穴から冷風が吹き出すので、夏でも周辺はヒヤッとした空気に包まれます。すぐ近くには氣比の夫婦滝があり、川のせせらぎや野鳥の鳴き声が絶えず聞こえ心地良い澄んだ空気が流れます。

暑さが続くこの季節、天然のクーラーで涼んでみませんか。



駅から進んだ道の分岐点には氣比風穴までの距離が記された看板が立っています。目印にしてください。



博物館だより

M U S E U M



博物館 ☎ 63-1122



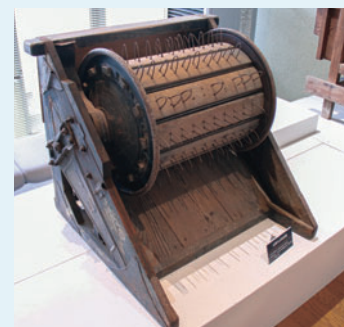
資料館HPはこちら

展示資料紹介 「足踏み脱穀機」

本館で常設展示中の「足踏み脱穀機」を紹介します。

◆お米の収穫に使用する脱穀道具

お米を収穫する時に刈り取った稲の穂先から籾を取ることを脱穀といいます。足踏み脱穀機は、足踏みの力を動力とした脱穀機の一つです。直径約40～60センチメートルの円筒型の扱胴に逆V字型の針金を付けたもので、踏み板を踏むとクランクによって回転します。両手で稲の穂を一把持ち、穂先を扱胴に当てて回しながら脱穀します。それまでの脱穀作業は「からはし」という竹に挟んだ



足踏み式脱穀機 博物館蔵

◆動力は変わっても仕組みは昔のまま

足踏み脱穀機は、明治時代の終わりに山口県で発明されましたが、ほぼ同じ頃に広島県でも考案されるなど各地で製作されていたようで、大正時代になると急速に全国に普及していきました。

戦後に動力脱穀機になり、現代ではハーベスターやコンバインに発達していきました。今は機械化が進み、回転の動力が人力からエンジンに変わりましたが、仕組みは昔と変わりません。



足踏み式脱穀機(後ろ側) 博物館蔵

図書館だより

L I B R A R Y



図書館 ☎ 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 ☎ 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 ☎ 72-2505



図書館HPはこちら

◆新着視聴覚資料の紹介

新しい視聴覚資料の一部を紹介します。貸し出し中の場合は予約してください。



◆DVD 9枚

タイトル	レーベル
トップガン マーヴェリック	NBCユニバーサル・エンターテイメント
ベイビー・ブローカー	ギャガ
鋼の錬金術師	ワーナー・ブラザーズ
アンネ・フランクと旅する日記	ハピネット

◆CD 8枚

タイトル	アーティスト
Mr.5	King & Prince
ラッシュ!	マネスキ
令和最新版大河ドラマ全曲集 1963-2022	富田 勲ほか

◆新着ピックアップ

「ずかん自転車」

著/森下 昌市郎 監修/自転車文化センター 出版社/技術評論社

200年におよぶ自転車の歴史と走るくみを写真や図で解説しています。ロードバイクや電動アシスト自転車といった新しい自転車や自転車競技も取り上げています。



▽ ▼ 課題図書コーナー設置中 ▼ ▽

第69回青少年読書感想文全国コンクールおよび第56回岩手読書感想文コンクールの課題図書を展示・貸し出ししています。読書感想文の参考にしてください。展示は8月下旬までとなります。

食生活改善推進員に料理教室などを依頼する場合は健康福祉課まで。



- 1個当たり -
61kcal/塩分 0.0g

調理時間
約 20分

今月は **たん切り**
西根地区ではお菓子が簡単に食べられない時代、お盆のお供え物として供えたり、人が集まった時にみんなで食べたりしていました。
たん切りは、きな粉を使用したたんぱく質が豊富なお菓子で、程よい甘みで世代に関係なく好まれています。
十分にこねることで、口当たりが良く、柔らかく仕上がります。



材料
【40個分】
☆もち粉…100g
☆水…120cc
☆砂糖…200g
☆青きな粉…300g
☆塩…ひとつまみ



- 今月の担当 -
大更地区の推進員のみなさん

- 作り方
- ① もち粉に塩と水を少しずつ加え、耳たぶくらいの硬さに練る。
 - ② 生地を3等分し平らにしたら沸騰した湯でゆでる。
 - ③ 生地が浮き上がったたら軽く水をきって砂糖を入れたボウルの中に入れ、さっと練る。
 - ④ ③に青きな粉を入れ、ひと塊になるよう、よくこねる。
 - ⑤ 残った青きな粉を打ち粉にしてのし棒で0.5センチほどの厚さに延ばす。
 - ⑥ 縦1〜1.5センチ、横6〜7センチの長さに切り分け青きな粉をまぶしながらねじる。



大太鼓の重厚な音が祭りの始まりを告げる

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

雨にも負けず軽快に踊る

太鼓や笛の音に合わせて8つの演目を披露

兄川稲荷神社祭典は7月16日に行われ、小雨が降る中、境内は多くの人で賑わいました。

大人から子どもまで17人の踊り手が色鮮やかな衣装を身にまとい、太鼓や笛の音に合わせて市の指定無形民俗文化財「兄川先祓い」を披露。息を切らしながらも、地域の人の声援を受け8つの演目を踊り切りました。

踊りに参加した関新菜さん(安代中1年)は「暑いし疲れたけど楽しく踊れた。来年ももちろん参加します」と充実した表情を浮かべました。



刀を手に力強い踊りを披露する踊り手

都市型の災害や防災を学ぶ

修学旅行での防災学習に向け事前に学び深める

西根中は7月10日、岩手大学地域防災研究センターの福留邦洋教授を招いて、防災講演会を行いました。同校は東京への修学旅行の一環で都市防災の学習を予定しており、今回の講演会はその事前学習として実施。3年生の生徒71人は関東大震災や阪神・淡路大震災での被害内容の説明に熱心に聞き入っていました。

樋口瑞季さんは「東日本大震災は身近だけど、関東大震災や阪神淡路大震災のことを学べた。修学旅行では都市での避難方法を学びたい」と意欲を示しました。



講師の問いかけに答える西根中の生徒



非行や犯罪のない社会を目指し、岩手地区保護司会が内閣総理大臣メッセージを手交(7月5日、市役所)



簡単な手話の語句や表現技術を学ぶ手話奉仕員養成講座が開講(7月7日、市民センター)



仮装盆踊り大会や屋台、ステージ発表など、多くの人でにぎわう(7月8日、大更ガーデンフェスティバル)



市民課

環境衛生係 ☎・内線1069

庭木の枝が道路や隣家にかかる前に管理・剪定を

隣の家の庭木に関する相談が市役所に多数寄せられています。

個人所有地から生えている竹木や庭木はその土地の所有者に所有権があるため、道路などに枝木が張り出していても、基本的には市で伐採することができません。また落枝や張り出した枝木に起因して事故が起こった場合、所有者が責任を問われたり、スズメバチが巣を作ったり景觀を乱すなどの原因にもなるので、所有している土地の竹木や庭木の適正な管理・伐採をしてください。

アカミミガメ・アメリカザリガニの新規制が始まる

アカミミガメ(ミドリガメ)とアメリカザリガニが「条件付特定外来生物」に指定され、新たな規制が始まりました。

これは、生態系に大きな影響を与える可能性がある特定外来生物のうち、飼育者が多い生物については、単に飼育などを規制すると、安易に野に放してしまい、かえって生態系への被害が生じる恐れがあることから、新規規制のもとで責任を持って管理してもらうことにしたものです。



目の後ろの赤い文様が特徴



アメリカザリガニハサミ全体の赤いトゲトゲが特徴

Point 01

寿命を迎えるまで大切に飼育を

規制開始後も飼うことができ、申請や許可、届出の手続きは不要です。

Point 02

野外に放さないで

アカミミガメやアメリカザリガニを池や川など野外に放すことは禁止

です。適切な管理をせずカメやザリガニが自力で逃げ出した場合も違法となる場合があります。

Point 03

飼うことができなくなったとき

友人や知人など、責任を持って飼うことができる相手に譲ってください。無償であれば申請などの手続きは不要ですが、不特定または特定多数の人に配り分けるような「頒布」にあたる行為は禁止となります。

建設廃材は市清掃センターに搬入できません

建設・土木工事現場で発生するがれき類(建築廃材)は産業廃棄物に分類されており、市清掃センターでは取り扱うことができません。また、廃タイヤや消火器、塗料、農薬、廃バッテリーなどの処理が困難な物も取り扱っておりません。専門の業者に処理を依頼してください。万が一、処理困難な物が持ち込まれ、これが原因で施設が故障した場合、ごみ処理ができなくなり、市民の皆さんに大きな迷惑がかかりますので、自分本位な行動は絶対にやめましょう。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、腰痛症、指・手先の関節変形の痛み、頭痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました!

☎0120-204077

本 店/八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227
西根中学校前店/八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

http://www.facebook.com/asahi.kanpou http://www.asahi-kanpou.com/





晴れ間が見え始め、すがすがしい表情で山頂を目指す登山者

山に活気とにぎわいが戻る

岩手山山開きを雫石町、滝沢市と合同で実施

日本百名山の一つである岩手山(2,038m)は7月1日に山開きを迎え、焼走り登山口付近では市登山隊や関係者約60人が参加し、山の安全を祈願しました。市山岳協会田中耕一会長の「無事に帰るまでが登山」という言葉で出発した登山隊は、コマクサやハクサンチドリなどの高山植物に癒されながら約6.7km先の頂を目指しました。山頂では3市町の登山隊がピッケル交換の後、万歳三唱や乾杯で喜びを分かち合い、さらなる連携と友情交流を深めることを誓いました。



講師の講話や資料にうなずいたり驚いたりする参加者

木地師の歴史に触れる機会

東北地方木地師学会代表による講演会を開催

木地師の歴史に触れる講演会「岩手の木地挽」は6月28日、東北地方木地師学会代表の金井晃さんを講師に市博物館で開かれ、約30人の参加者が耳を傾けました。講演会では奥会津で営まれていた木地師の暮らしや木地の採取方法、木を伐採する許可を得るための文章や品物を説明。参加者は次々と紹介される資料に関心した様子でした。参加した齋藤傑さんは「昔、扇畑地区で漆を扱っていた人の事が話に出てきて、身近に感じ興味深かった」と思いを語りました。

地域の安寧と発展を願う

寺田地域で4年ぶりに白坂観音大祭を開催

白坂観音大祭(奉賛会主催)は7月17日、聖福寺周辺で4年ぶりに開かれ、郷土芸能の披露や山車の巡業、寺田小鼓笛隊のパレードなどが盛大に行われました。白坂観音は728年に聖武天皇の勅命により七時雨山麓に建立され、後に現在の聖福寺境内に移されました。年に一度の本尊「七面観音世像」の開帳では、寺田小児童らが市指定無形民俗文化財「野口鹿踊」を奉納。今年初めて参加の遠藤類君(同小3年)は「うまく踊れて楽しかった。来年もがんばりたい」と笑顔を見せました。



江戸時代から伝わる野口鹿踊を元気に舞う子どもたち

表現さまざまな漆と出会う

安代漆工技術研究センター40年記念展を開催

安代漆工技術研究センターが設立40年目を迎えた記念展「うるしと私」は7月8、9の両日、岩手銀行赤レンガ館で開催されました。会場では、修了生43人の漆作品を展示販売。来場者は目に留まった作品の説明を受けたり手に取ってみたいと漆作品に心が惹かれた様子でした。漆のイヤリングを購入した阿部千恵子さんは「カラフルな作品が多く、昔の漆のイメージと全く違う。漆作品は修理して何度も使えるところが魅力」と目を輝かせました。



色とりどりの漆作品をじっくり鑑賞する来場者



カルテットのハーモニーで会場を包み込む演奏者

美しい音色で観客を魅了

全国で活躍する音楽家を招きコンサート開催

4月に設立された市民団体八幡平アートプロジェクト(村上直樹代表)は7月8日、西根地区市民センターで初めてとなる「Mトリオコンサート」を開きました。コンサートではピアノ奏者宮暁子さん、ヴァイオリン奏者山口あういさん、チェロ奏者三浦祥子さんのトリオ演奏やフルート奏者村野井友菜さんを加えたカルテットの奏でる音色に観客約110人が酔いしれました。村上代表は「今後はメンバーを募り演劇の公演や他団体のイベント支援も行いたい」と意欲を示しました。



全力で抱えたり、押し出したりと懸命な姿を見せた児童

4年ぶり元気にはっけよい

平館小で地域の伝統に親しむ相撲フェスタ開催

平館小は7月14日、地域の伝統である相撲への関心を高めようと同校相撲場で相撲フェスタを開きました。コロナ禍前まで子ども会対抗で行っていた相撲大会は、伝統をつなごうと内容を変えて4年ぶりに実施。3～6年生の学年ごとの取り組みでは、最後まであきらめない姿勢に、見守った保護者から熱心な声援が送られました。5年の伊藤渉叶さんは「勝ってすごく嬉しかった。来年はもっと練習して、強い人に挑戦したい」と意気込みました。

すなっぷギャラリー



県人力士の錦木関(右)ほか3人が来訪し患者らと交流。笑いを誘い元気を届ける(6月14日、東八幡平病院)



第17回市畜産共進会黒毛和種の部で武田善一郎さんの「あやね号」が名誉賞を受賞(7月7日、市畜産共進会)



田頭小の5年生11人が地熱の発電や活用方法について学んだ(7月12日、松川地熱発電所)



遊休農地の有効活用につなげるため農業委員などが農地パトロールを実施(7月5日、安代地区)



平館小の1・2年生児童が、平館青商会の準備したアカハライモリを放流(7月6日、ひょうたん池)

何気ない日常生活に潤いを与える一品を作りた

平館地区に工房「tamari窯」を構える陶芸家

高村麻里さん

たかむら・まり 35歳 岩手町



昭和63年生まれ。平館地区出身。大学卒業後は福島で3年修行し、陶芸家としてのノウハウを学ぶ。手仕事の雑貨を見たり集めたりすることが好きで、最近気になって購入したものは型染めの風呂敷。今は子育てに奮闘中。休みの日は子どもたちと遊んで過ごす。

「購入していただいた人から、生活に役立っていると教えてもらったときに、やりがいを感じます」と温かな笑顔を浮かべるのは、生まれ育った平館地区に工房tamari窯を構える高村麻里さん。マグカップなど普段使いの器を中心とした作品は、やわらかな色合いとシルエツトが上品な印象を受ける。結婚を機に、現在は岩手町から工房へ通い、創作活動を続けている。

大学で陶芸の基礎を学んでいた高村さん。在学中に初めて出品した展示会で、作品を購入した人が器を絵はがきに描いて送ってくれた。「自分が作った作品を売る仕事に就きたいと思っただきっかけかもしれない」と懐かしそうに目を細める。

大学卒業後、修行期間を経て平成25年に実家の隣に工房を開いた。当初は商売として成り立つのか不安だったが、次第に認知され、窯を開いて3年を迎えたころ活動に手がこたえを感じたと話す。

工房を開いてから今年で10年。

作品作りには自らが調査した釉薬(ゆうやく)を成形した器の表面に掛けていく。何度もテストを繰り返すため、作品に取り入れるまでかなりの時間がかかる。表現の幅を広げるため、新しい釉薬の調査に取り組んでいるが「文系寄りで、化学式や計算などの作業が本当に苦手です」と苦笑い。

手作り作品を展示販売するイベントへの出品がひと段落した現在、依頼のあった陶芸教室でその楽しさを伝える活動もしている。「丁寧な仕事、暮らしに役立つものづくり」をモットーに、作品を待っている人へ新しい彩りを届けたいと試作に取り組む。



ろくろを回し粘土に水を含ませながら成形をする高村さん

※陶磁器の表面を覆うガラス質の層。水や汚れが染地に染み込むことを防ぎ、表面もなめらかになることで、普段の生活で使いやすい器となる。

【広告】

不眠症、自律神経症、不安神経症、眼・視力の悩み

薬のプロフェッショナルが
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局

西根中学校前店(旧 西根病院前)

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽平館小相撲フェスティバル。閉会行事では、協力していただいた地域のみなさんに児童から「ありがとうございました。児童の熱心な取り組みに、関係者のこれまでの労も報われた様子でした。智▽初めてのキラリ。取材の中で、タイムリグは違えどデッサンを習った先生が一緒と判明。人との縁はどこかで繋がっているんだなあと実感しました。千▽白坂観音大祭。相撲、鹿踊、ステージ発表、鼓笛隊、山車など、子どもたちの活躍で祭りが盛り上がる。4年ぶりに地域が活気に溢れ、暑い夏の始まりを感じました。福

※広報はちまんたい 8月9日号(No.338)の印刷経費は1部90.43円、発行部数は9,767部です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載については、(株)総合広告社(☎019-626-3370)まで。

